

第9回 日南車いすマラソン大会

報告者：九州身体障害者陸上競技協会 理事 小川 敬（宮崎県）



平成19年3月4日 宮崎県日南市で「第9回日南車いすマラソン大会」が開催された。

当日は晴天で暖かい日で、若干の風はあったが良いレースコンディションに思えた。

開会式、選手宣誓のあとウォームアップ。その後スタートラインに整列した。

（写真は、スタートラインに整列する選手たち）

スタートは、日南市役所に隣接するふれあい健やかセンター前から、酒谷地区種子田を折り返し市役所前にゴールするハーフマラソン（21.0975km）とトリムマラソン（100m、500m）で競われた。

ハーフマラソンには51名、トリムマラソンには21名の参加があった。

沿道には多くの市民が詰めかけ、暖かい声援を送った。

ハーフマラソンはAクラス（脊髄損傷等で上肢機能有り）、Bクラス（頸椎損傷等 - 上肢機能に麻痺が残るもの）、さらに女性の部、50歳以上の部で表彰される。10:30同時スタート。

トリムマラソンは、それぞれの選手が事前に自己申告したタイムを目標にゴールを目指し、申告タイムとの差が小さいものから順位を決定する。とてもユニークな競技である。



ハーフマラソンでは、逆風の中を集団で走行する様子や、坂道を懸命に駆け上がる選手の姿が見られ、それを沿道の人々が大きな声を掛け、熱い声援をする状況が見受けられた。

春の天気は気まぐれが多く、雨や風、時には雪が舞い散ることさえある。

しかし好天にも恵まれた今回のレース、運営上の大きなトラブルもあまり無かったように見えた。

各選手、無事ゴールしたようである。

競技成績（都合により上位入賞者のみ）について。

「Aクラス」の部

1位・笹原 廣喜（大分県）0:43:01 2位・山本 浩之（福岡県）0:45:59 3位・岩下 啓三（熊本県）0:50:44

「Bクラス」の部

1位・上与那原 寛和（沖縄県）0:55:53 2位・小坂 喜敏（宮崎県）1:17:49 3位・松川 幸市（沖縄県）1:20:10

「女性の部」

1位・伊達 喜代子（福井県）1:08:58 2位・山入端 依子（沖縄県）1:18:24 3位・該当なし

「50歳以上」の部

1位・藤川 泰博（兵庫県）0:50:47 2位・松永 洋一（長崎県）0:53:13 3位・池原 秀雄（沖縄県）0:53:20

「トリムマラソン」の部

1位・児玉 貴之(日南市) 11秒差 2位・倉富 みゆき(日南市) 19秒差

3位・永友 水月(清武町)・石坂 忠俊(日南市) 36秒差

その他の表彰

・「ハーフ敢闘賞」: 斉藤 祐治(大分県) ・「最高齢者特別表彰」: 工藤 金次郎(徳島県) 80歳

以上のような競技結果となった。

競技終了後は、交流会が開かれ、おいしい焼肉などが振舞われ舌鼓を打った。

その後、表彰などが行われ、大会は無事終了した。



(交流会場のようす)



(表彰式で表彰を受ける選手)

来年は第10回大会になります。 早春の日南路にぜひ起こし下さい! お待ちしております!!

(大会当日の日南海岸)

